

協児民

くりやま



No. 3 1

(2015.7.1)

発行 栗山町民生委員児童委員協議会



「安全で安心な栗山町の実現を」

栗山警察署長 土屋 仁

栗山警察署長の土屋でございます。

栗山町民の皆様には、日頃から警察行政各般にわたり、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、道内の犯罪情勢につきましては、刑法犯の認知件数は、平成15年以降、昨年まで12年連続で減少し、本年に入りましても減少傾向を継続しており、5月末現在で約1万3,000件と、前年の同じ時期と比べまして約1割の減少を見ております。

しかしながら、道内各地において、高齢者を狙った特殊詐欺が過去に例を見ない勢いで増加しており、5月末現在で137件、被害総額は約6億円、被害に遭われた方の年齢層を見ると、65歳以上の割合が全体の7割以上を占めており、深刻な社会問題となっているところであります。

特に、お子さんを装う「オレオレ詐欺」や、名義貸しを持ちかけ、その後トラブルとなったとして解決名目に現金を要求するなどの「架空請求詐欺」では、多くの高齢者の方が被害に遭われています。

特殊詐欺の犯人にだまされないためには、詐欺の手口に関心をもち、ご家族やご親戚の方々の集まりの機会や、日常生活の会話などにおいて、繰り返し話題にさせていただくとともに、「家族の間で合言葉を決めておく」、「急いでお金を用立てて欲しいとの電話を受けたときは、一旦電話を切ってお子さんやお孫さん等に相談する」など『家族のルール』を決めておくことや、「地域の皆様一人ひとりが、近所に住む高齢者の方に声かけ等の見守り活動を通じて、お互いに話しやすい関係を作る」など『地域のコミュニケーション』を深めることが大切です。

また、道内における交通死亡事故の状況につきましては、昨年は交通事故死者数が169人と、昭和24年以来65年ぶりに170人を下回りました。減少傾向は喜ばしいことではありますが、未だ169人もの尊い命が犠牲になっており、本年に入りましても、5月末現在で既に60人の方がお亡くなりになっております。

道内では、これから本格的な観光・行楽シーズンを迎え、長距離移動に伴う居眠り運転やバイクツーリング中の事故等、重大交通事故の発生が懸念されます。警察といたしましても、死亡事故に直結する速度違反の取締りをはじめとした交通死亡事故抑止対策に引き続き緊張感を持って取り組んで参りますので、皆様方もそれぞれのお立場で交通安全活動にご尽力を賜りますようお願いいたします。

結びに、今後も、町民の皆様からのお力添えをいただきながら、栗山警察署全職員一丸となって様々な課題に全力で取り組む所存でございますので、よろしくをお願いいたします。

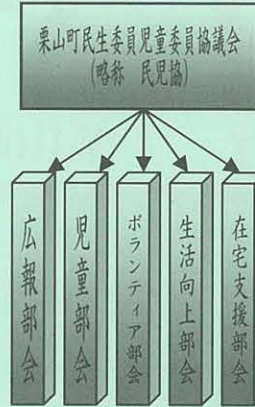
栗山町民生委員児童委員協議会の益々のご発展と、会員皆様のご健勝ご多幸を祈念申し上げます。

民生委員児童委員名簿

氏 名	担 当 区 域	氏 名	担 当 区 域
青 木 明 光	松風第1、松風第2、寺町	榎 本 孝 子	中里（角田幹線排水路東側）
加 藤 馨	松風本町、松風第5、 松風第6	亀 田 博	中里〔角田幹線排水路西側（中 里団地、新里町内会を除く）〕、 共和、三日月
藤 澤 千恵子	松風第7、松風第8、 松風第9	伊 達 桃 代	中里団地、新里
木 戸 英 友	松栄、青葉	北 山 美智子	湯地
中 井 幸 範	睦	背 戸 孝 義	雨煙別、緑丘
坂 井 亨	7区、8区、9区	菱 谷 栄 次	鳩山、森
得 地 康 則	12区	宮 田 正 弘	北学田、桜山
後 藤 忠 弘	2区、3区、4区	本 田 諭	杵臼、旭台
富 澤 勇	5区、6区	月 輪 淳 裕	角田〔第1町内（国道東側）、 第5町内〕
丸 山 紘 司	南（南町内会7～10班）	岩 部 洋	角田（第3町内、曙団地）
山 内 道 昭	南（南町内会2～6班）	橋 元 久美子	角田〔第1町内（国道西側）、 第2町内、第4町内〕
渡 辺 操	中央	工 藤 正	大井分、阿野呂
坂 井 雅 子	錦地区〔10区、北区、栗山 農事（道道北側）〕	棣 棠 英 俊	南学田
中 村 美恵子	錦地区〔西区、雇用促進住宅、 栗山農事（道道南側）〕	佐 藤 恵 子	継立〔3町内、4町内、AP町内、 公住町内、恵北町内、松原町内、 継団町内、農事組合（継北通北側）〕
角 田 伸 慶	山の手、桜丘	柴 田 晃	継立〔1町内、6町内、8町内、 11町内、12町内、栄町内、中 央町内、農事組合（継北通南側）〕
島 武 美	朝日3丁目（朝日町内会6～ 10班）	沼 山 千代子	日出
佐 藤 暁 美	朝日2、3丁目（朝日町内会 1～5班）	高 橋 慎 一	御園
荒 木 靖 允	朝日4丁目（朝日4丁目町内 会1～6班、12～13班）	大 坪 昇	南角田、円山、東山、滝下
富 山 政 枝	朝日4丁目（朝日4丁目町内 会7～11班、14班、町内 会に属さない区域）	山 本 光 子	全地区担当. 主任児童委員
長 尾 康 博	富士（南町内会除く）	安 藤 晴 美	全地区担当. 主任児童委員

民児協の活動計画

- 【重点目標】
- 訪問活動の推進
 - 学習活動の強化
 - 関係団体との連携



民生委員児童委員は、各地域における相談支援活動のほかに、それぞれ五つの担当分野に分かれ、地域の実情や問題点の把握など各種情報を収集するとともに、三項目の重点目標を掲げて、福祉関係機関との連携の上、地域に見合った活動を展開します。

在宅支援部会

【活動目標】

在宅高齢者及び障がい者等の福祉向上を目的に、各種事業展開を図るとともに、各関係機関と連携を深め、地域福祉の向上に努めていきます。

【主な事業内容】

- 対象世帯
『対象世帯』
高齢者世帯
- 実施時期
『実施時期』
平成二十七年五月
- 配布種類
『配布種類』
トマト苗・インゲン豆など
- 福祉施設訪問
福祉関係機関との連携強化と部内研修のため、町内の福祉施設訪問を実施



生活向上部会

【活動目標】

地域の生活向上を目的に、事件や事故、各種悩みごとの相談、生活福祉資金の斡旋と償還に対する適切な指導・助言などを行っていきます。

【主な事業内容】

- 生活福祉資金制度
制度周知及び指導・助言
- 要援護者に対する支援体制の推進
災害時等における要援護者への支援体制を確立するため、町関係機関・町内会等と連携を図り、民生委員児童委員としての役割を確立していきます。

児童部会

【活動目標】

児童の健全育成を目的に、各関係機関との連携を図り、子どもと家庭の立場に立った活動を行っており、児童福祉の向上に努めていきます。

【主な事業内容】

- 児童公園遊具等の危険箇所調査
児童が安全に遊具を使えるように雪解け後に遊具の点検を行っています。
- 児童健全育成・児童虐待防止等PR活動
「ふるさとふれあい広場」会場において、児童健全育成・児童虐待防止等のリーフレット等を配布し周知を図る。

ボランティア部会

【活動目標】

地域の福祉活動向上を目的に、各種事業展開を図るとともに、各関係機関と連携を深め、地域福祉の向上に努めていきます。

【主な事業内容】

- 包丁とき奉仕活動
『対象世帯』
独居高齢者世帯
母子世帯
- 実施時期
『実施時期』
平成二十八年三月
- 協力団体
『協力団体』
栗山町技能協会



広報部会

【活動目標】

民生委員児童委員の相互理解と資質の向上及び町民に活動状況を理解していただくため年三回、会報を発行します。

【主な事業内容】

- 七月発行（町内全戸配布）
平成二十七年活動計画
その他情報提供
- 九月発行（町広報くりやま掲載）
民生委員・児童委員の活動PR
- 十二月発行（委員及び関係機関配布）
民生委員・児童委員の活動PR
その他情報提供

『生活福祉資金』で生活の立て直しを

生活福祉資金というものがあることをご存知ですか？

生活福祉資金貸付制度は、銀行など主な金融機関での貸付を受けることができない低所得者世帯、高齢者・障がい者の経済的な自立と生活の安定を図ることを目的とした貸付制度であり、様々な目的に応じた貸付を行っております。

各貸付資金の種類によって対象要件が設定されていますので、詳しくは、栗山町社会福祉協議会（TEL/72-1322）、またはお近くの民生委員児童委員にご相談下さい。

生活福祉資金の種類

福祉資金 福祉費		教育支援資金	
種 類	貸 付 対 象	種 類	貸 付 対 象
生 業 資 金	生業を営むのに必要な経費	教 育 支 援 費	高等学校、大学等に就学するのに必要な経費
技能習得資金	資格・技能の習得に必要な経費等	就学支度資金	上記学校への入学に際し必要な経費
住 宅 資 金	住宅の増改築・補修、災害による住宅の修繕等	総 合 支 援 資 金	
福祉用具購入資金	福祉機器・用具を購入するための経費	種 類	貸 付 対 象
障がい者用自動車購入資金	障がい者用自動車の購入に必要な経費	生 活 支 援 費	失業や収入の減少により、生活再建までの間に必要な費用
中国残留邦人等国民年金追納資金	中国残留邦人等にかかる国民年金保険料の追納に必要な経費	住 宅 入 居 費	住宅手当の支給対象者に対する敷金、礼金等住宅の賃貸契約を締結するための必要な経費
療 養 資 金	ケガや病気の療養に必要な経費等	一 時 生 活 再 建 費	失業や収入の減少により、生活を再建するために一時的に必要な費用
介 護 資 金	介護サービス、障がい者サービス等を受けるのに必要な経費等		

編集後記

今年は一地方選挙の年、本町も町議会議員の選挙があり、新人二名が名乗り出ましたが、無投票で当選がきまり、何となく寂しい選挙でした。各候補の声を聞きたかったですね。また、私自身、興味を持った大阪都構想の賛否を問う住民投票は反対多数で否決。投票率は六十六%と低い結果？ 三分の一は白紙、無関心どちらでしょうか？ 終わってみれば現状のまま。残ったものは？

今年の春は高温・晴天で例年になく早く、山はこぶしの花で白くなり、追うかの様に山桜が開花・満開に。山菜もいつになく生育が早く、初山菜を笑顔で食し、自然の恵み・力をいただきました。今年は南の海でエルニーニョが発生している様で、冷夏の予報もありますが、どうなりますか？ 皆さま、身体に気を付けて一年を過ごしましょう。

（高橋 慎一）

民児協くりやま 第三十一号

■発行

栗山町民生委員児童委員協議会

■発行年月日 平成二十七年 七月 一日

■発行責任者

会 長 丸 山 紘 司

■編集責任者

広報部長 青 木 明 光

■事務局

栗山町保健福祉課内

電 話 七三二二二二二

FAX 七三二二二六六